



図 1 (上図)： A2シナリオを用いて温暖化を考慮した実験による全球平均地表気温上昇の時間発展。

(下図)： 成層圏から対流圏への正味のオゾン降下量（全球年間総量）の時間発展。温暖化の進行に伴って流入量の増加が予測されており、この実験では 2100 年までに 83% のオゾン降下量の増加が計算された。